

事業報告書

2019年4月1日から2020年3月31日

I 公益事業

報告本文以外の各事業に係る対象等の概要は、附属明細書に記載したとおりである。
また、助成事業に係る報告書は、HPに掲載した。

1 研究事業

(1) パチンコ・パチスロ遊技障害に関する調査研究

パチンコ・パチスロ遊技障害研究会を、計11回(通算61回)開催し、これまでの調査に係る分析、検討、投稿予定論文の検討、パチンコ・パチスロ遊技障害の低減に関する分析、検討を行った。

論文としては、パチンコ・パチスロ遊技障害の要因について、遊技の参加、遊技の継続、遊技障害の3つに分けて、その異同を検討した論文が、査読つき学術誌『最新精神医学』(第24巻第4号、2019年7月25日)に掲載された。

パチンコ・パチスロ遊技障害の予防・低減に関するパネル調査として、遊技障害の経路(パスウェイ)をたどる「パスウェイ・モデル」調査、障害を軽く見積もることでリスクある遊技を続ける要因となる「認知のゆがみ」を測定する「認知の歪み縦断調査」を行った。

研究成果については、これまで11本を論文として、学術誌に掲載しているが、それらを取りまとめ、分かりやすく書き下し、中間報告書として公刊した。3月26日、グランドアーク半蔵門において、遊技業界関係者を対象として、中間報告書の内容についての説明会を開催した。

また、PPDS(遊技障害を測る尺度)において、該当する質問項目が何点以上で遊技障害の可能性があると言えるかの閾値(カットオフ値)について、精密に調べるための再調査を6月と11月に行った。

(2) 海外の警察機関等における人工知能(AI)・ビッグデータの活用状況の調査

我が国において、今後急激な人口減少が進むことが予想される中で、近年のコンピュータ技術の進展により実用化が進んでいる人工知能やビッグデータと呼ばれる大量のデータ分析等を活用し、治安対策の高度化・効率化を図ることが急務となっている。

海外の警察機関等においては、これらを活用する動きが始まっていることから、日本IBMグローバル・ビジネス・サービスに委託して、文献調査やドイツでの現地調査を行い、活用状況やその成果、課題、問題点について、報告書として取りまとめた。

「地理的犯罪予測」に係る米国や独国の事例では、AIによる犯罪予測を活用して犯罪発生確率の高い地域に警察官のパトロールを振り向けた場合、犯罪発生が減少しており、「地理的犯罪予測」の有用性は高いものと考えられる。また防犯カメラ画像の活用については、活用技術の高度化により、犯罪抑止効果のほか、街頭で公開されている施設内での異常行動の早期発見、対処により問題の拡大予防が期待できることが判明したが、他方、個人情報の保護との関係が課題となること等も判明した。

2 安全事業

(1) 第28回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」の実施

全国の小学生から低学年の部と高学年の部合わせて、6,418点の作品が寄せられ、その中から42点の優秀作品を選出し、うち14点について、2019年12月21日、都内において全国表彰式を行った。

また、優秀作品をまとめた作文集「わたしたちのまちのおまわりさん28」を2020年2月20日に発行し、受賞者に贈呈するとともに、全国の警察署等に配布した。

(読売新聞社、(公社)全国少年警察ボランティア協会との共催)

(2) 社会安全フォーラムの開催 (P10 附属明細書参照)

インターネットは、社会基盤として定着し、国民生活に不可欠なものとなっている。2018年には、サイバー犯罪の検挙件数が9,040件と過去最高を記録するなど、サイバー空間における脅威は深刻化している。サイバー犯罪への対処に当たっての課題の一つが国際連携であり、我が国では、サイバー犯罪国際条約の締結、ICPO(国際刑事警察機構)等を通じた海外捜査機関との情報交換等の取り組みが推進されてきているが、捜査に必要なデータが世界各地に点在する状況への対応が大きな課題となっている。

こうした情勢を踏まえ、国境を越えて保存されるデータへの対応に焦点を当て、諸外国の動向や民間企業の反応についての理解を深めるとともに、今後の課題を明確化することで効果的な国際連携の在り方を検討することを目的として、国際機関、学者、民間事業者、警察等から専門家を招き、「サイバー犯罪捜査における国際連携について～国境を越えて保存されるデータへの対応を中心に～」と題するフォーラムを、2019年11月22日、都内において開催した。

(警察政策研究センターとの共催)

3 助成事業

(1) 研究助成

安全問題に関する領域を研究対象としている研究者等に対する助成を行った。

① 2018年度研究助成の結了

2018年度研究助成(一般研究助成4件、若手研究助成3件、助成金総額13,719,000円)は、2019年9月30日に助成期間が終了した。

② 2019年度研究助成の実施

2019年度は、一般研究助成4件、若手研究助成5件に助成金(交付額合計13,653,940円)を交付した。

(2) 広域安全事業に対する助成の実施

国際間及び国内において複数の都道府県にわたって行われる犯罪の予防活動・少年非行防止・被害者支援等の活動を対象とする各種事業に対して助成を行った。

当年度の事業助成(17事業、助成金総額27,841,422円)は、当年度中に結了した。

(3) 地域安全事業に対する助成の実施

1つの都道府県の域内において、複数の市町村にわたって行われる前記(2)記載の活動を対象とする各種事業に対して助成を行った。

当年度の事業助成(4事業、助成金総額2,629,064円)は、当年度中に結了した。

(4) 暴力団排除事業に対する助成の実施

地域の住民団体による暴力団事務所進出阻止・撤去活動に対する助成を通年募集した。

当年度は、1件に対して、助成金(100万円)を交付した。

(5) 大規模災害発生時における防犯活動緊急支援助成の実施

大地震、大水害等大規模な自然災害発生時、危険回避のために住民が長期間避難した地域において、地域住民等で構成される団体による防犯活動を支援するため防犯活動に必要な資機材に係る助成を通年募集するとともに、発生時に助成を迅速に行えるように、防犯活動を行う団体を事前登録するため募集した。

当年度は、助成申請はなかったが、10団体の登録申請があり、登録した。

(6) 東日本大震災の被災地域に対する特別助成(P15 附属明細書参照)

東日本大震災の被災地域において、住民が市民生活の安全と平穏を確保するため、自ら取り組む活動に対する助成を2011年以来行って来たが、2018年度で終了した。支援団体による活動は、2019年7月まで行われ、2019年9月末をもって関係事務を結了した。

4 学会賛助

次の5学会に対する賛助を行った。

賛助会費30万円：警察政策学会

賛助会費各20万円：日本犯罪学会、日本犯罪社会学会、日本犯罪心理学会、
法と精神医療学会

5 財団30周年記念事業

財団30周年記念事業として、犯罪予防の学術書“COMMUNITY CRIMINOLOGY”を翻訳・配本することとなり、2016年6月10日に著者であるRALPH. B. TAYLOR氏と著作権に係る契約を締結した。その後、下訳作業を行った後、日本大学羽生和紀教授、科学警察研究所島田貴仁犯罪予防研究室長を監訳者とする翻訳チームによる翻訳作業を進め、2019年11月25日『コミュニティ犯罪学一個人と社会をつなぐ生態学的アプローチ』と題して出版した。警察庁、都道府県警察、県庁(県民安全問題担当課)、大学等526機関に贈呈し、今後の安全対策に活用して頂くこととした。

II 収益事業

当財団定款第5条の規定に基づき、公益目的事業等に必要な財源を得るため、当財団が保有する産業財産権の提供事業(自主及び委託運用)を行った。

Ⅲ 財産の運用・管理

1 基本財産の一部処分

第21回理事会（2019年6月3日開催）及び第10回定時評議員会（同6月25日開催）において、2019年度内に基本財産の一部を処分する件（金額5千万円）につき承認を受け、2020年2月27日、承認を受けた5千万円を処分し、手持ち資金に移管した。

2 満期償還となった公債の買い替え

2019年度中に満期償還となった公債はなく、公債の入れ替えは行わなかった。

Ⅳ 事務の概要

1 会議・各種選考委員会の開催状況

(1) 理事会

- ① 第21回理事会（2019年6月3日）
- ② 第22回理事会（2019年6月25日）
- ③ 第23回理事会（2020年3月6日）

(2) 評議員会

第10回定時評議員会（2019年6月25日）

(3) 産業財産権運用審議委員会

2020年1月23日

(4) 安全事業助成選考委員会

2020年1月31日

(5) 研究助成選考委員会

2020年1月27日

2 主要事業日誌

2019年

4月 1日	月	大規模災害時防犯活動緊急助成公募開始
4月 2日	火	第51回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
4月 10日	水	應和監査法人下期監査（～4/12）
5月 14日	火	應和監査法人期末監査（～5/17）
5月 21日	火	第52回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
5月 24日	金	監査法人による監事への監査結果報告、監事の業務監査
6月 3日	月	第21回理事会
6月 11日	火	内閣府への平成30年度分事業報告・収支決算報告
6月 18日	火	第28回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」公募開始
6月 19日	水	第53回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
6月 25日	火	第10回定時評議員会、第22回理事会
7月 1日	月	監査法人による監事・理事に対する監査方針説明
7月 17日	水	第54回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
9月 2日	月	2020年度安全事業助成公募開始（～10/15）
9月 4日	水	第55回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
9月 6日	金	第28回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」公募締切
10月 4日	金	第28回全国小学生作文コンクール最終審査開始（～10/15）
10月 9日	水	第56回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
11月 1日	金	2020年度研究助成公募開始（～11/30）
11月 6日	水	安全事業助成申請団体からのヒアリング（～12/9） 第57回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
11月 19日	火	應和監査法人上期監査（～11/21）
11月 22日	金	社会安全フォーラム「サイバー犯罪捜査における国際連携について」
11月 25日	月	財団30周年記念事業図書刊行 「コミュニティ犯罪学—個人と社会をつなぐ生態学的アプローチ」
12月 4日	水	第58回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
12月 21日	土	第28回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」表彰式
12月 27日	金	暴力団排除事業（暴排訴訟）の助成金交付（福岡県飯塚市）

2020年

1月 15日	水	第59回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
1月 23日	木	産業財産権運用審議委員会
1月 27日	月	研究助成選考委員会
1月 29日	水	警察庁生活安全局生活安全企画課からの提案事業に関するヒアリング
1月 31日	金	安全事業助成選考委員会

2月12日	水	第60回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
2月18日	火	警察政策研究センターからの提案事業に関するヒアリング
3月4日	水	第61回パチンコ・パチスロ遊技障害研究会
3月6日	金	第23回理事会
3月19日	木	内閣府への2020年度事業計画・収支予算報告
3月26日	木	パチンコ・パチスロ遊技障害研究成果中間報告書説明会